

情報通信審議会 情報通信技術分科会  
陸上無線通信委員会（第 81 回）議事録（案）

## 1 日時

令和 5 年 7 月 6 日（木） 10:00～10:32

## 2 場所

WEB上で開催

## 3 出席者（敬称略）

主 査：三次 仁

主 査 代 理：豊嶋 守生

委 員：高田 潤一  
森川 博之

専 門 委 員：飯塚 留美、井家上 哲史、伊東 数子、今村 浩一郎、児玉 俊介、  
杉浦 誠、杉本 千佳、田丸 健三郎、藤野 義之、松尾 綾子、  
吉田 貴容美、吉田 奈穂子

作 業 班 主 任：梅比良 正弘

オブザーバー：坂本 信樹、森田 耕司

事 務 局：総務省 基幹通信室 第一マイクロ通信係

## 4 配布資料

資料番号	資料名	作成者
資料 81-1	陸上無線通信委員会（第 80 回）議事概要（案）	事務局
資料 81-2-1	委員会報告（案）「広帯域無線 LAN の導入のための技術的条件」及び「無線 LAN システムの高度化利用に係る技術的条件」	5. 2GHz 帯及び 6GHz 帯無線 LAN 作業班
資料 81-2-2	委員会報告（案）「広帯域無線 LAN の導入のための技術的条件」及び「無線 LAN システムの高度化利用に係る技術的条件」（概要）	5. 2GHz 帯及び 6GHz 帯無線 LAN 作業班

## 5 議事

### (1) 前回の議事録案の確認

資料 81-1 に基づき、事務局より説明が行われ、(案) のとおり承認された。

### (2) 「広帯域無線 LAN の導入のための技術的条件」及び「無線 LAN システムの高度化利用に係る技術的条件」について

資料 81-2-1 及び資料 81-2-2 に基づき、5.2GHz 帯及び 6GHz 帯無線 LAN 作業班の梅比良主任より説明が行われ、報告書案について、意見募集を行うことが承認された。

主な質疑応答の概要は以下のとおり。

児玉専門委員 : 素朴な疑問として、自動車内無線 LAN の見直しについて、今後 200mW 以上のニーズがあるとして、今回の共用検討では許容最大 e. i. r. p. の検討は行ったのか。もしくは、あくまで今回は 200mW で検討し、例えば 300mW などさらなる増力の希望があれば、その都度共用検討することになるのか。

梅比良主任 : 5.2GHz 帯は Global Star のような低軌道衛星アップリンクとの周波数共用となる。干渉がおきない条件として、屋内利用への限定や端末の数等も含め端末 200mW を上限と設定されている。検討はやぶさかでないが、これより出力が大きいものが出た場合の共用は難しいと考える。

今回、車内利用には屋内の条件と同等の担保がされるだろうとの前提のもと、端末も 40mW となると端末認証を取り直さないといけないため、通常みなさんがスマートフォンなどで使われているのが 200mW なので、その要望を受けて、200mW という条件での検討を行った。

仮に 200mW より高い要望があったとしても、その場合には条件を付けないと大きな e. i. r. p. での利用はできないと認識している。

児玉専門委員 : 200mW が付加的な条件を付けない場合の最大の出力値だと把握した。

三次主査 : 車内で最大 200mW を出せるとしても実態上はそれより低い出力になることを前提に共用条件が出ているのか。

梅比良主任 : 200mW 以下であれば利用出来る条件となっている。

車内に設置されるアクセスポイントは 40mW で、それに接続されるステーションは 200mW となる。

実際にパワーを下げるかどうかは実装依存で、電池の持ち等を考慮して電力を下げて実装するメーカーもあるという理解。

飯塚専門委員 : 今後の話となると思うが、6425MHz 以上は帯域外とされているが、WRC-23 での IMT に割り当てることとなるかの議論の結果を踏まえらると思うが、7025～7125MHz 帯はグローバルバンドとして IMT でも使える状況と理解している。今後 IMT への割当となると IMT との共用検討が必要になるという理解で良いか。

梅比良主任 : まず日本の中では、既存のシステムの事業者との共用検討について、まだ最終的に十分な結果が出ていない状況。IMT で利用可能とするのは WRC で議論されることと思うが、その検討を踏まえ、さらに共用ができるか検討していくこととなる。現実的には、うち移動系が2つを含む、3つのシステムでの共用は非常に厳しい干渉条件になるかと思うが、その中で、日本の基本的な方針に従って議論しなければならないと考えている。

三次主査 : 6425MHz 以上は今回の検討では不要発射の帯域で、占有帯域幅は 6425MHz 以下で検討したことと思う。

この案で了承し、今後パブリックコメントを経て情報通信技術分科会に報告する。この後の修正は私に一任いただく。

### (3) その他

事務局より、次回の開催日程等については別途連絡する旨の説明を行った。

(以上)